学校の３つのポリシー

鳥取市医療看護専門学校は、地域の医療福祉の活性化を目的に鳥取市から誘致され医療系の４学科を併設した学校です。本校では、滋慶学園グループの建学の理念である「人間」「実学」「国際」教育と「４つの信頼」を基に、専門職業人としての勤労観、職業観を育み、これからの地域を支え貢献できる人材を育成することをミッションとしています。

これらを基に、鳥取市医療看護専門学校の３つのポリシーを策定しました。

ディプロマポリシー

本校の教育理念、各学科の教育目標に沿って設定した授業科目を履修して、基準となる単位数を修得し、それぞれの国家試験合格到達レベルに達する知識、医療専門職として必要な技術・技能、および医療人としての倫理観を有するものに専門士を授与します。

１．看護師・理学療法士・作業療法士としてのプロフェッショナリズムとコミュニケーション能力を身につけている。
２．保健医療福祉に関わるそれぞれの専門職と連携・協力しながら、患者中心のチーム医療を実践し、社会で活躍できる基礎的能力を身につけている。
３．国際的視野、科学的思考を持って、医療専門職として生涯にわたり研鑽できる姿勢を有している。

カリキュラムポリシー

学年進行とともに段階的に着実に身に付けるように学修するカリキュラムを編成し、学修成果を適切に評価します。また、社会から求められるチーム医療の基本である多職種連携や業界から求められる能力を育成し、社会人として求められる豊かな人間性を養成できるよう科目を配置しています。

１．初年次は、主に授業や演習を通して、対象理解に必要な基礎的な知識を身につける。
２．二年次、三年次は、それぞれの専門職に必要な専門的知識・技術を身につけ、演習や臨地実習などにより、実践力を育成する。
３．臨地実習等での実践を振り返り、その学修成果を発表する。
４．課外活動を通し、組織やグループの中でリーダーシップやフォロアーシップを発揮できる経験を重ね、社会人基礎能力を強化する。

アドミッションポリシー

さまざまな能力と適性を有した学生が、専門職業人としての勤労観、職業観を育み、これからの地域を支え貢献できる能力や態度、資質を備えた入学者を求めています。

１．保健・医療・福祉分野に関心をもち、本学科で学ぼうとする強い意思を持った人
２．他者を重んじ、良好なコミュニケーションができる人
３．積極的に課題を探求し、最後まであきらめず真面目に努力できる人
４．常に自己理解、他者理解を深められる人
５．これからの地域社会や国際社会で活躍したい人